



2025-2026

KAWANOE WEEKLY

R. 7. 11. 18

No. 17



「バラ」 油彩 谷 晶子

UNITE FOR GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-2026年度国際ロータリー会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

- 会 長 谷 裕 二
- 幹 事 高 橋 賢 司
- 会報委員長 石 川 隆 文
- 例 会 日 毎週火曜日
12:10~13:10
- 例 会 場 四国中央商工会議所
電 話 0896-58-3530
FAX 0896-58-6294
- 事 務 局 四国中央商工会議所
電 話 0896-58-3530

「ヤコブの相撲伝説」

三 谷 進 一

今、今年の秋場所が横綱間で優勝決定戦が行なわれ、大の里の優勝で幕がおりた。相撲という国技がどんな歴史から始まったのか、うすうすは理解しているつもりであったが、今読んでいる「坂東誠」著の古代日本ユダヤ人渡来伝説の中の節に気持ちを持っていけましたので、ここに紹介します。

「ヤコブの相撲伝説」

ユダヤ教のラビによると、日本の国技である相撲は紀元前の1700年前にいたユダヤ人の3代目の父祖であるヤコブのとった相撲に起源があるというのだ。そのヤコブが名前をイスラエルと改名したことから、イスラエルという名は生まれた。その父イサクの次男として生まれたヤコブは、長子の権利を巡って兄と対立し、長い逃亡生活を送ることになる。長い逃亡生活の後、再び兄のいる故郷へ帰ることを決意したヤコブは、一族にまず川を渡らせ、一人後に残ったのだ。そしていよいよ自分も渡る段階になった時、ヤコブは天使 と出会う。ところがその天使がヤコブの前進を阻む。タナフのベレシートの手紙には次のように記されている。「ひとりあとに残ったヤコブは、一人の男

(天使)と夜明けまで彼と相撲をした。やがてその男はヤコブに勝てないとみて、ヤコブの腿のつがいにさわったので、それがはずれた。その時、その男は言った。「夜が明けるから私を去らせてください」ヤコブは答えた。「私を祝福してくださらないなら、あなたを去らせません」その人は彼に言った。「あなたの名はなんと言いますか」彼は答えた。「ヤコブです」その人は言った。「あなたはもはや名をヤコブと言わず イスラエルと言いなさい。あなたが神の使いと力を争って勝ったからです。ヤコブの神の天使との相撲伝説は、ユダヤ人にとって、非常に重要なもののだ。なぜならこれがきっかけで、ヤコブはイスラエルと改名し、神の祝福を受けたとされるからです。この天使との相撲に勝ったことがあったからこそ、ユダヤ人の父祖ヤコブの子孫がその後「神の選民」となるとされている。つまり相撲はユダヤ人にとって忘れてはならない、民族にとって重要な史実なのである。また、ヘブライ語で書かれたタナフには「スモー」とか「シュモー」という言葉が何度も出てくる。その意味は「彼の名前」という言味である。現代ヘブライ語でも「シュモースズキ」は「彼の名はスズキです」という意味である。現在スモーという言葉はヘブライ語にあり、相撲そのものだけでなく、その読みである「相撲『スモー』」もユダヤ人の言語であるヘブライ語である、という事が言えるのだ。古事記には神々の力くらべの様子が描かれており、それも相撲の起源のようにも考えられる。日本で最初の相撲は、垂仁天皇の御代の7年7月7日に行われたノミノスクネとタイマノケハヤの対決から始まったとされる。これが相撲節会の起源と言われ、その時に勝利したノミノスクネは現在、日本相模の始祖として神社に祀られている。その時の相撲は現在の相撲のようではなく、むしろタナフで見たヤコブの相撲と似ているようだ。その後、日本では相撲は、農業の豊穰を祈願する神聖な行事という意味を持つようになり、神道のお祭などに行われることが多くなった。相撲大会は運動会の中などではなく、村や地域の祭の一環としてやることが多い。つまり相撲の勝負はただ勝負を競う競技ではなく、それを通して神々に豊穰の祝福を願う神事でもある。神道の神事としての相撲の大きな特徴として、力士は取組む前に土俵に塩をまく。それは土俵を清めるためです。日本の神道では清めの為に塩を用いることが多い。ユダヤ人は直ぐにその塩の意味を理解できる。トケイヤー氏によると、この神前に塩を捧げるというのは、古代ユダヤの風習だというのだ。「すべて、あなたの供え物は、塩を添えて捧げなくてはならない」

坂東誠著より伝(転?)記

第3101回 例会記録 R. 7. 11. 14

ガバナー公式訪問

伊予三島RCと合同例会

ホテルグランフォーレにて

スケジュール

- 12:10～ ガバナー公式訪問例会
- 13:10～ 記念写真撮影
- 13:20頃～ 会長幹事懇談会

リーガ新居浜にてメーキャップの受付を
しております。(事前連絡必要)

②1月1日(木) 休会

メーキャップの受付はありません。

2. ロータリーマガジン2025年11月号

3. 四国中央地区防犯協会事務局

事務局日より

4. 2025年11月・12月

近隣クラブ例会のお知らせ(出席委員会)

出席報告

- 1. 出席会員(46名中) 29名
- 2. 当日出席率 63.04%
- 3. 来賓・来訪ロータリアン
 - ・第2670地区ガバナー 織田 英正 様
 - ・愛媛第I分区ガバナー補佐 伊東 省司 様
 - ・随員員/地区副代表幹事 大石 崇之 様
- 4. 前々回補足修正率 91.49%
(メイクアップ会員)
10/3池内 透 会員(伊予三島RC)

ニコニコニュース

※第2670地区ガバナー：織田英正様よりニコニコ頂戴致しました。「宜しくお願い致します。」

※愛媛第I分区ガバナー補佐：伊東省司様よりニコニコ頂戴致しました。「本日はお世話になります。」

会長の時間

- ・バナー交換

谷 …①織田英正ガバナー、伊東省司ガバナー補佐、大石崇之地区副代表幹事、ようこそ四国中央市へ。お陰様で川之江ロータリークラブ・伊予三島ロータリークラブ合同でガバナー公式訪問例会が開催できますこと、心より感謝、御礼申し上げます。

委員長の時間

- ・出席報告 出席委員長 浜田 知則 会員

②今週家庭集会を開催させていただきました。ご参加いただいた皆様より貴重なご意見を賜りありがとうございます。また班長、副班長をお願いいたしました久保安正会員、森実秀郎会員、石川豊和会員、寺尾浩一会員、山下哲会員、脇研二会員、大変お世話になりました。来週の例会での発表もどうぞよろしくお願い申し上げます。

会務報告

- 1. 例会変更のお知らせ

【新居浜南RC】

①12月9日(火) 夜間例会

リーガ新居浜にてメーキャップの受付を
しております。(事前連絡必要)

【新居浜RC】

①12月25日(木) 夜間例会

高 橋…国際ロータリー第2670地区ガバナー織田様、愛媛第Ⅰ分区ガバナー補佐伊東様、地区副代表幹事大石様、お忙しい中ご訪問ありがとうございます。本日講話よろしく申し上げます。

石村浩…織田ガバナー、伊東ガバナー補佐、大石副代表幹事、本日はお忙しい中、訪問ありがとうございます。

それとユネスコ2026カレンダー販売が始まっています。川之江の皆様よろしく願いいたします。

ガバナー講話

第2670地区ガバナー

織田 英正 氏

近隣RCの例会日

11月20日（木）新居浜RC

（リーガ新居浜）

11月20日（木）観音寺RC

（観音寺商工会議所）

11月21日（金）伊予三島RC（15日へ移動）

三島商工会館にて10時頃からメーキャップの受付をしております。

11月25日（火）観音寺東RC（休会）

メーキャップの受付はありません。

11月25日（火）新居浜南RC（休会）

メーキャップの受付はありません。

例会プログラム

11月25日（火）

（休会）

12月2日（火）

クラブ年次総会

次年度役員選出

（会長 担当）

出席表彰・誕生祝